

主な仕様

形式	バスレフ型　3ウェイ6スピーカーシステム
使用スピーカー	ウーファー（低音用）165mmアルミコーン型(2) ミッドレンジ(中音用) 130mmペーパー・コーン型(1) トゥイーター（高音用）メイントゥイーター 25mm ソフトドーム型(1), アシストゥイーター 19mm ソフトドーム型(2)
インピーダンス	4Ω
最大入力	100W
出力音圧レベル	90dB (2.83V/m)
再生周波数帯域	45Hz～45,000Hz
最大外形寸法	約255×990×415mm（幅×高さ×奥行き）
質量	約32kg
付属品	取扱説明書（1） 保証書（1） 安全のために（1） クリーニングクロス（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
が、ご了承ください。

使用上のご注意

アンプやプログラムソースの電源をON/OFFするときは

アンプの音量を最小にしてください。

低音が聞こえない、あるいは楽器の発音位置が不明瞭な場合は
スピーカーコードの＋/－の端子が正しく接続されているかお確かめく
ださい。

エンクロージャーのお手入れとご注意

- 中性洗剤やシンナー、ベンジン、アルコールなどは、表面の仕上げをい
ためますので、使わないでください。
- エンクロージャーのよい状態を永く保つには、いきなり強く拭かず、柔
らかい筆か羽根ぼうきで塵を払い落としてから、柔らかい布で乾拭き
してください。（タワシやスポンジなどは絶対に使用しないでくださ
い。）
- 指紋や油じみなどは息を吹きかけ、付属のクリーニングクロスで拭き
取ってください。
- 汚れがひどいときのみ、水またはぬるま湯の石鹸水に浸して固く絞っ
た柔らかい布で拭き取ってください。
- エンクロージャーに傷を付けないようにご注意ください。

スピーカーの破損を防ぐために

各スピーカーユニット、ネットワーク、エンクロージャーは分解したり、
改造したりしないでください。

回路の断線を防ぐために

次のような信号を連続して入れないでください。

- FM放送の局間ノイズ
- 電子楽器の連続的な高い周波数の信号
- テープデッキで早送り時に出る大出力で周波数の高い信号

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取
りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してくだ
さい。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまず確認を

この説明書を、もう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または本取扱説明書の裏表紙にあるソニーサービス窓口
にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書
をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させてい
たきます。

部品の保有期間について

当社ではスピーカーの補修用性能部品(部品の機能を維持するために必
要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。
ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場
合がありますのでご了承ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名： SS-NA2ESpe
- 故障の状態： できるだけ詳しく
- 購入年月日

SONY®

スピーカー・システム

SS-NA2ESpe *Premium Edition*

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らない
と、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製
品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊
の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使い
ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところ
に必ず保管してください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support/>

使い方相談窓口

フリーダイヤル…………… 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話… 050-3754-9577

修理相談窓口

フリーダイヤル…………… 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話… 050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に

「306」＋「#」

を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

4-463-115-02(1)

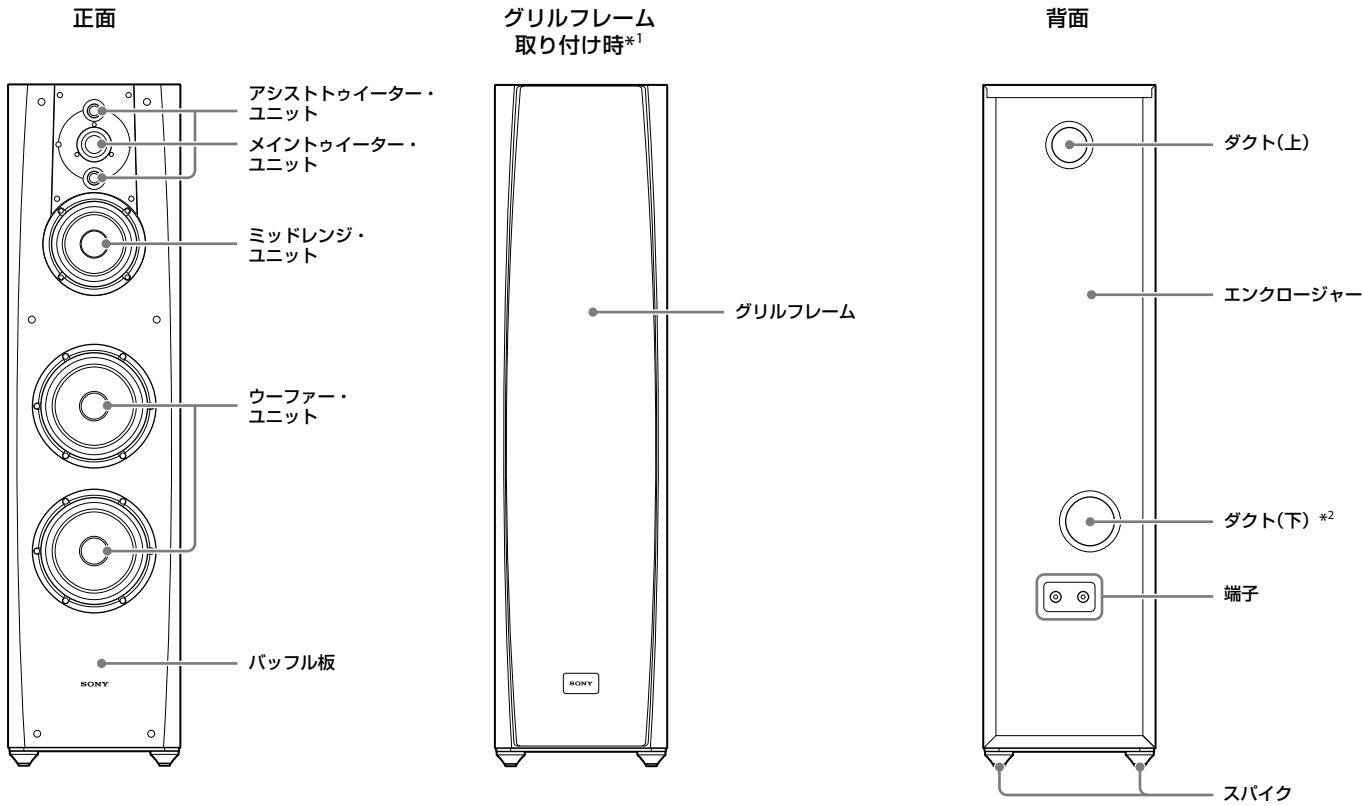


* 1 - 4 4 6 3 1 1 5 0 2 . *

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

Printed in Japan

© 2013 Sony Corporation



注意事項

- 各ユニットには触らないでください。
- エンクロージャーには天然木を使用しているため、色・木目がそれぞれ異なります。光の加減により見え方が異なる場合がありますが、傷ではありません。
- エンクロージャー後方にあるダクト(上、下)に物を入れたり、手を入れたりしないでください。
- 万一、ダクトに異物が入った場合は、ご自分で取らずに、販売店にご相談ください。
- スパイクはねじ式になっています。緩んでいないか確認をし、緩んでいた場合はスピーカーを正面から見て右側に回してしっかりと絞めてください。

*¹ 付属のグリルフレームを取り付ける時は、向きに注意してください。取り付けの際は、ピンの上を押してしっかりと取り付けてください。グリルフレームが浮いた場合は押し込んでください(脱落することはありません)。製品保護のため、スピーカーを使用しない場合でも、グリルフレームを取り付けておくことをお勧めします。グリルフレームを取り付けた状態でも十分お楽しみ頂けますが、取り外すことにより、本来の性能を発揮します。グリルフレームを取り外す場合は、極端に変形させないように注意してください。

*² ダクト(下)は、左右スピーカーともに、中央より右側に位置しています。

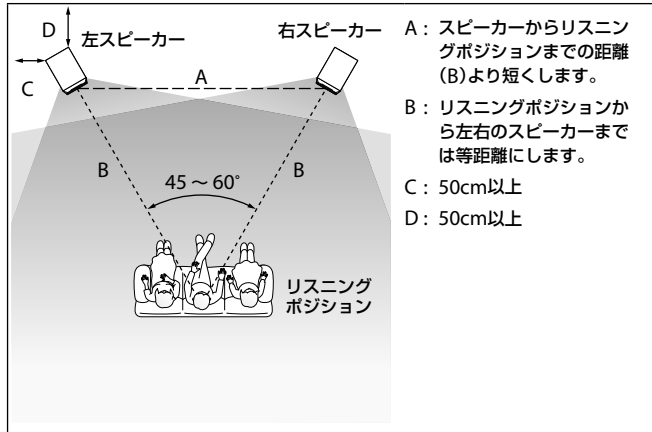
スピーカーの置きかた

音の善し悪しは、スピーカーの置きかたによって大きく影響されます。次のような点に注意して設置すれば、スピーカーの特性を効果的に活かすことができます。

- 安全のためにも、堅くて水平な床面に設置する。
- スパイクが緩んでいないか確認をする。
- 固い壁を背に、スピーカーを壁から50cm以上離す。
- 左右のスピーカーの音響条件をなるべく等しくする。
- トゥイーターが耳の高さになるようにする。
- スピーカーを置く位置は二等辺三角形の頂点にする。
左右のスピーカーの間隔を離せないときは、スピーカーを少し外側に向ける。また、2m以上離して置くときは少し内側に向けることにより、効果的なステレオ再生ができる。

次のような場所は避けてください。

- 温度の高いところ、直射日光の当たるところ
- ほこりの多いところ
- 湿気の多いところ
- プレーヤーのそば
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類のそば
スピーカー部のマグネットの磁気の影響でカードが使えなくなることがあります。
- テレビのそば
スピーカーは防磁型ではありません。そのため、ブラウン管方式のテレビのそばで使うと、テレビ画面に色むらが起こります。



接続するアンプ/スピーカーコードを確認する

次の条件に合ったアンプ(別売り)やスピーカーコード(別売り)を選んでください。

アンプを選定するときの条件

このスピーカーのインピーダンスは4Ωです。過大な音を出すと、スピーカーを破損することがありますので、過大入力にならないように、アンプの音量つまみの位置にご注意ください。

スピーカーコード(2本)を選定するときの条件

音声信号が高音質なまま出力されるように、左右のコード長さを、最小限の長さにとそろえてください。コード端末は、次のいずれかで処理されたものを使ってください。

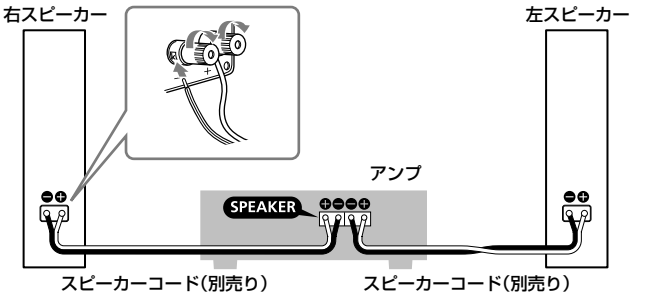
- コード端末の被覆を約10mmはがし、芯線(直径4.5mm未満)をむき出しにした状態
芯線は、時間が経つと酸化することがあります。その場合は、むき直し・再結線すると、より良い音でお楽しみいただけます。
- Yラグ(Yラグ内径8mm以上、外径12mm未満)

アンプとの接続

アンプのPOWER スイッチを必ずOFFにしておきます。

右スピーカー端子はアンプの右スピーカー端子に、左スピーカー端子は左スピーカー端子につなぎます。

図のように接続してください。



注意事項

各端子は、しっかりとお締めください。また、時間の経過とともに緩むことがありますので、定期的に締めることをお勧めします。

エージングについて

音がなじむまでにはしばらく時間がかかります。通常、お聴きになる音量で10時間程度、慣らし再生をおこなってください。